

手間のかかる工程が多いこと  
空調機器のリサイクルは、  
関東エリアに26の拠点と31の  
メンテナンスサービスステーションを配置することで迅速  
な対応を可能としている。

2022年10月開設

△S造5階建て

敷地面積 2,122m<sup>2</sup>  
延床面積 3,588m<sup>2</sup>



TO-REI成長支援センター(東京都北区上中里2-19-1)



現場(施工・サービス)

当社は、1956年の創業時から「お客様第一」を経営理念とし、それぞれの環境に最適な「快適・安心・安全」をデザインすることを使命としてきた。現在は、主に空調の設計、施工、メンテナンスを行つており、電気・ガスを問わず「ワントップで完結可能」な体制を構築している。メンテナンスが重要との考え方から、お客さまにとっての「最寄り化」を強力に推進しており、関東エリアに26の拠点と31のメンテナンスサービスステーションを配置することで迅速な対応を可能としている。空調機器のリサイクルは、手間のかかる工程が多いこと

で、メンテナンスを行つており、電気・ガスを問わず「ワントップで完結可能」な体制を構築している。メンテナンスが重要との考え方から、お客さまにとっての「最寄り化」を強力に推進しており、関東エリアに26の拠点と31のメンテナンスサービスステーションを配置することで迅速な対応を可能としている。空調機器のリサイクルは、手間のかかる工程が多いこと



東京冷機工業株式会社

- 資本金：3億円
- 設立：1956年3月
- 従業員数：単体584人、グループ31人  
(2024年7月1日現在)
- 本社所在地：〒113-0021  
東京都文京区本駒込6-24-5
- 事業内容：空調設備・冷熱設備・給排水衛生設備・省エネシステムの設計、施工、メンテナンス

●URL : <https://www.to-rei.jp>

に加え、収益が伴わないことから、業界で真っ向から取り組む企業はほとんどないのが実情であるが、回収したエアコン部品の99%はリサイクルが可能である。現場では相当な労力を必要とし、運搬の負担も大きいが、当社は2018年から空調機器リサイクル時の分別の徹底をスタートした。リサイクルを手始めにカーボンニュートラルにも本気で取り組んでおり、「私たちにできる社会貢献」を進める決意した。この事業理念を全社員と共有すべく、リサイクルを担う協力会社の見学などを実施し、数年かけて会社のマインドを定着させた。また、当社は「ZEBプランナー」として「省エネと収益の両立」を追求している。堅調に業績を伸ばし、進化し続ける企業として、業界で稀有な存在であり続けることを志している。

お客様の「ありがとう」を原動力に、68年間、真摯にコツコツと信頼を築いてきました。2026年には設立70周年を迎えます。

「空気調和」から「空気創造」への挑戦を続け、長年培った経験と技術をもとに「空調をはじめ様々な設備の設計・施工からメンテナンスまでをワンストップで」を可能にしてきました。改善と進化を繰り返し、施工とメンテナンスを真に一体化させ、業界でもまれな存在でありますように、よろしくお願い申し上げます。

## MESSAGE

人の笑顔と高き技術  
空調業界の稀有な存在に

吉田丈太朗  
よしだ じょうたろう  
代表取締役

